

デジタル田園都市国家構想交付金活用事業の効果検証について【令和5年度事業:事業費886千円】

No.	交付対象事業の名称	事業年度	事業概要	事業費 (千円) 交付金額 (千円)	事業内容 (千円)	町総合戦略における重要業績評価指標(KPI)			外部有識者からの評価		実績値を踏まえた事業の今後について		
						指標	目標値 (R6)	実績値 (R5)	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	わくわく茨城生活実現事業 (補助率3/4)	令和元年度 ～ 令和6年度	東京圏から茨城町に移住し、移住支援金対象法人へ就職した場合等に移住支援金を交付する。 ・世帯での移住:100万円 ※18歳未満の世帯員1人につき100万円を加算 ・単身での移住:60万円 ※補助率:国1/2、県1/4、町1/4	事業費 0 交付金額 0	わくわく茨城生活実現事業	①	転入転出者の数	転入超過 134人	転入超過 109人	総合戦略の重要業績評価指標(KPI)達成に有効とはいえない	・移住希望者及び町内法人等へ、今後さらに事業の周知を図っていく必要があると思う。 ・移住者の増加を図るために、居住場所の整備に関する取り組みが必要であると思う。	事業の継続	一定の改善が図られることから、引き続き事業を実施する。
						②	わくわく茨城生活実現事業制度を利用した就業者数	5人(5年間)	0人				
2	いばらきサイクルツーリズム推進強化事業 (補助率1/2)	令和3年度 ～ 令和7年度	サイクルツーリズムの推進に向け、サイクリングイベントの開催やサイクリングガイドの作成等による町内周遊のPRにより、サイクリストの誘客を促進し、地域の活性化を図る。 ※補助率:国1/2、町1/2	事業費 886 交付金額 443	サイクリングイベントの開催 【事業費 196】 サイクリングガイドの作成等 【事業費 690】	①	町における観光客動態調査における入込客数	904,000人	442,034人	総合戦略の重要業績評価指標(KPI)達成に有効であった	-	事業の継続	一定の効果が見られたため、引き続き事業を実施する。
						②	サイクリング拠点の整備数	1箇所	0箇所				

【デジタル田園都市国家構想交付金】

デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、各地方公共団体の意欲的な取組を支援することを目的として交付される。本交付金のうち、地方創生推進タイプは、地方版総合戦略に定められた地域再生計画に基づく事業の実施に要する経費が対象であり、地方創生に資する取組みなどを支援するために交付され、当町では当該交付金を活用し上記事業を実施している。

【交付金活用事業の概要】

1 わくわく茨城生活実現事業

事業主体:茨城県ほか37市町村(令和5年度)

事業内容:移住やUIターンに伴う経済的負担を軽減するため、一定の要件を満たす移住者へ移住支援金を支給するとともに、就職情報の不足によるミスマッチの解消を図るため、マッチングサイトや求人広告セミナー等によりマッチングを支援する。

2 いばらきサイクルツーリズム推進強化事業

事業主体:茨城県ほか11市町村(令和5年度)

事業内容:官民連携の協議会を新たに組織し、サイクルツーリズムへの機運が醸成されている県北及び県央の市町村において、訪れた人がサイクリングを通じて地域を周遊するための仕組みづくりや、地域のファンとなって複数回訪れたくなるような魅力ある資源の掘り起こしを実施するとともに、サイクルツーリズムに係る情報発信を強力に実施し、県や協議会の取組と連携しながら、地域の消費拡大及び移住・定住の促進を図る。